



図書室だより



館林市立第一小学校図書館
2023年6月号

図書室の本をしょうかいします。よんでみてね！

『みずとはなんじゃ』
(かこさとし・さく)
みずとはどんなものでしょう？
みずの、3つのだいなはたらき・せいじつ
がたくさんの絵とともにしょうかいされてい
ます。みずの力をまもるために、
わたしたちができることは
なんでしょう？

『わたしも水着をきてみたい』
(オーサ・ストルクサク)
男の子も女の子もいっしょにおよぐ。とても
たのしそう。でも、ファマドがくらしていたソマリ
アではとても信じられないことでした。
おたがいに相手の文化を大切に
受け入れる姿勢が大切です。

タイトルに「水」
が入っている本

『みずいろのこびん』
(わだことみ・さく)
だれもがもっているかもしれない、心の中
にあるみずいろのこびん。おかあさんや友だ
ちにきらわれたくなくて、自分のきもちをこ
びんにおしこめる。そして、こびんのふたがポ
ーンとあいたとき、ぼくは気づきます。

『水まきジイサンと図書館の
王女様』(丸山正樹・さく)
毎朝、土しかないかだんにみずをまくおじさ
ん、図書館で、たいせつなしおりをなくした女の
人、あちこちに現れたネコたち…。つみかさな
る小さなぞ。わけあって手話で会話する2人
のなぞときミステリーです。

図書委員が 読み聞かせのよき読み聞かせをしました

4月23日の「子ども読書の日」にちなんで図書委員
のみなさんが、1年生に交通安全がテーマのかみしば
いの読み聞かせをしました。「笑顔で聞いてくれてうれ
しかった！」「緊張したけど、1年生がかわいかった。」
と、感想をいきいきと話していました。



先生がたからは
「気持ちをこめて、
じょうずに読めて
ましたよ。」とお話を
いただきました。



館長のおはなし

このコーナーでは、館長のおはなし「読書で身につく7つの力」を紹介します。
本をよむとどんないいことがあるかな？



第2回 【集中力が養われる】

読書は自分から読み進めるものです。ぼーっと見ることができるテレビとちがい、
「読もう」と思わなければ先に進めません。そのためには集中力がひつよう
必要になります。
そして読書で養われた集中力は、授業やスポーツといった他の場面でも発きされる
ことになります。



読書カードを募集しています！

おまちして
まーす！

おもしろかった本、すきな本、おすすめしたい本など、
読書カードに書いてしょうかいしてください。

カードは図書室のろうかに掲示します。
カードを書いてくれた人には、しおりをプレゼント
します。

おすすめのほんのなまえ
☆ここがおすすめ☆

先生のおすすめの本
のコーナーです。
かりてください。



新しい本の
コーナーです。
かしだしは、
ひとり1さつ
です。



6年生の読書
の時間は、とっ
ても静かです。
みなさん集中
力がすばらし
いのですね！



5・6年生のみなさんへ
休み時間のかしだしは、個人のカードで行います。カードはクラスごとにならべてあります。
よろしくおねがいします。